キーワードに見る

「赤旗」の役割 ③

「権力の監視」

「彼らの報道は後に主要メディアも追随し、日本の政治体制を揺るがした」「彼らの活動は、民主主義における独立したウオッチドッグ・ジャーナリズム（権力を監視する番犬としての報道）を証明するもの」だ―。

日本外国特派員協会は、「しんぶん赤旗」を2025年の「報道の自由賞・日本賞」に選びました。その理由に、「赤旗」が果たす権力監視としての重要な役割をあげています。

監視・報道を継続

「赤旗」はさまざまな角度から権力監視の役割を発揮しています。

内閣の「闇ガネ」と呼ばれる内閣官房機密費（報償費）の支出を12年からチェックし、報じ続けてきました。

しんぶん赤旗　2026年8月19日　水曜日　日刊第27117号

高市内閣

第1月曜は機密費の日

毎月１億円のペース

発足から６月までに8.5億円

高市内閣の官房機密費を報じた8月19日付1面

政権の闇 多角的に暴く

高市早苗内閣の元で、毎月第1月曜日に約1億円もの官房機密費が支出されていることを突き止め、「第1月曜は機密費の日」（8月19日付）と報じました。

そもそも領収書不要の官房機密費は、使い道などを明らかにせずに対応する必要な課題に「機動的」に支出するお金です。それなのに、高市内閣は毎月決まった日にお金を引き出し、歴代の自民党内閣と同じように年12億3021万円をほぼ使い切っています。

裏金幕引き許さず

X（旧ツイッター）でも、「機動的予算がカレンダー通りの定期便じゃん！」などと大きな反響がありました。

便利な裏金の財布として、自民党の党利党略に国民の税金＝官房機密費が使われていないか。これからも徹底チェックしていきます。第2次高市早苗改造内閣には、自民党派閥の裏金議員2人が入閣しました。裏金事件の幕引きを許しません。

陸上自衛隊の中央情報隊が、身分を隠し、民間人の個人情報を集めていた問題など、国民のプライバシー侵害や言論抑圧につながる権力の暴走も監視します。

原発ゼロ思い一つに

新潟・柏崎　なくそテ原発大集会

デモ行進に出発する参加者＝20日、新潟県柏崎市

県内外から900人超参加

新潟県柏崎市で20日、「なくそテ原発2026柏崎大集会」が開かれ、県内外から900人以上が参加しました。大島堅一・龍谷大学教授の講演や各地の報告、マルシェ&音楽ステージ、デモ行進など、原発ゼロへ思いを一つにしました。新潟・長野・群馬の21団体の実行委員会主催です。

大島氏は、ウクライナやイラン戦争によるエネルギーの供給危機に対し、ドイツは太陽光発電を5年で2倍化など世界では再生可能エネルギーへ大転換が進む中で、日本は火力発電に固執し、原子力の最大限活用などアベコベだと指摘。

原子力は「完成まで遅い、コスト高、不確実、危険」と世界の脱炭素エネルギー源の選択肢に入らず、日本も事業見通しが立たず大企業が撤退していても、税金や電気料で国民に負担させ原発推進するのは無責任だと批判。国内の再エネ発電実績も示して「再エネ100%は可能。次世代にツケを回す原子力政策はやめよう」と話しました。

「県民ネットワーク」事務局の中山均新潟市議は、柏崎刈羽原発6号機は再稼働したが、テロ対策施設や避難道路は未完成で、東京電力のトラブルが続いており、県民と熟議を重ねながら知事などに働きかける運動が重要と報告しました。

手をつなぎ声上げよう

広島 仁比氏、県議選必勝訴え

参加者と笑顔で対話する（左から）仁比、河村両氏＝20日、広島県福山市

日本共産党の仁比聡平参院議員は20日、広島県福山市での演説会で、来春の県議選（定数64）の現有2議席必勝を訴えました。福山市区（同10）から2期目に挑戦する現職の河村ひろ子氏を押し上げ、「みんなで手をつなぎ、不合理に立ち向かう生き方をご一緒に」と入党を呼びかけました。

仁比氏は、7期28年にわたり党議席を守ってきた福山市区選出の故辻恒雄県議からバトンを引き継いだ河村氏が「みなさんが暮らしの中から感じた声を受け止め、実現のために誠心誠意頑張っている」と紹介。

政府交渉の際に「国の予算の組み方はおかしい。住民の命を守る予算を」と迫った河村氏の奮闘に触れ「党の2議席が県議会に絶対必要だ」と強調しました。

改憲と戦争するづくりに突き進む高市政権の危険の一方、沖縄統一地方選で党候補者の15人全員当選や、全国に広がるペンライト行動を挙げ「諦めたら相手の思うつぼ。手をつなぎ声を上げたら希望は広がる」と力を込めました。

河村氏は「被爆県ヒロシマの県議会に、平和を掲げて104年の共産党の議席を失うわけにはいかない。生きていて良かったといえる社会を一緒につくりましょう」と語りかけました。

カラフルな未来へ

岡山 レインボーフェスタ

岡山市で21日、岡山レインボーフェスタ2026がレインボーパレードと同時開催され、1000人以上が参加しました。2021年から毎年規模を拡大し、6回目。自分らしく自然体で歩く人々の虹色の波がJR岡山駅前を進みました。

「カラフルセカイ～みんなでつくるカラフルな未来」を掲げ、飲食・物販・啓発ブースや音楽ライブ、トークショーなど多数の企画が行われました。主催した「ももにじ岡山」の市川明美代表は「世の中はたくさんの色で構成されているから美しい。多様性を認め合う社会を岡山から発信しよう」と訴えました。

沿道に手を振って行進するパレード参加者＝21日、岡山市

子育てをしているLGBTQファミリーの日常写真を展示したNPO法人にじいろかぞくの西千鶴理事は、親にLGBTの人がいるという認識が学校に浸透していないため異性愛が前提の表現が使われて子どもが困ったり、連携がしづらいことがあるとして、「いろいろな家族がいると知ってほしい」と語りました。

パレードを盛り上げたいと沿道から声援を送っていた16歳と17歳の当事者は、「グラデーションでいろんな人がいる。みんな自然で平等な雰囲気ですてきです」と話していました。

ランサム被害 最多123件確認

警察庁

身代金目的でデータを暗号化するウイルス「ランサムウエア」の被害が今年上半期（1～6月）で123件確認され、統計の残る2020年以降では半期ベースで最多となっています。

警察庁によると、上半期の被害報告は前年同期比7件増。31件が大企業の被害でした。全体の半数超が復旧に1カ月以上要し、全業務が停止した会社も9件に上りました。被害額も6割が1000万円を超えたといいます。

同庁が検知した不審なアクセス数は上半期、1日当たり約1万3700件と昨年同期の1・5倍に急増。ランサムウエアなどの攻撃元が端末の脆弱（ぜいじゃく）性を確かめている可能性があるといいます。

インターネットを利用した詐欺の被害額は、前年同期比45%増の1755億円で過去最悪ペース。被害金をネットバンキングで振り込ませる手口が顕著に増えています。

同庁が委嘱する「インターネット・ホットラインセンター（IHC）」に寄せられた違法情報6万8842件のうち、昨年9月に追加されたオンラインカジノに関するものは5259件。IHCはプロバイダーへ要請し、カジノサイト21件と誘引するSNS投稿や広告など計879件に削除やアクセス制限を行いました。犯罪実行者を募る「闇バイト」に関するものは1万2516件確認されました。

群馬・館林市議選 現有2議席守る

群馬県館林市議選が20日投開票され、定数18を32人が争うなか日本共産党は現有2議席を守りました。

共産党の開票結果は次の通りです（自治体名の下は、定数＝立候補者数。候補者名の下は、年齢、現新元。得票数の下は順位。▽は党派別、カッコ内は前回。補選は告示前との比較）

◆群馬県館林市18―32

当田辺　純子71現　1397④

当篠木　正明64現　1159⑩

▽共2（2）公2（2）参1（0）諸0（1）無13（13）、議席占有率11・11%（同）（投票率47・61%）

大阪市議選の候補者を発表

日本共産党大阪府委員会は21日、2027年統一地方選挙の大阪市議選候補を発表しました。（選挙区下は定数）

【大阪市】

◇福島区（2）

山田みのり（50）＝新＝

党府委員。党北・福島地区委員長。

内外経済 Keizai

コメ5週連続下落 2年ぶりに2000円台

農林水産省は18日、全国のスーパー約1000店舗で9月7～13日に販売されたコメの5キロ当たりの平均価格が、前週より32円安い2971円だったと発表しました。下落は5週連続。2024年9月上旬以来、約2年ぶりに3000円を下回りました。

コメの供給不足が露呈した24年夏の「令和の米騒動」以降、価格は上昇。今年1月には4416円を付けました。政府備蓄米の放出や生産量の増加などで、足元では需給緩和が進んでいます。

主食であるコメの値下がりは家計にとってはプラスですが、今後一段の下落も予想され、生産者の間ではコスト割れを懸念する声が高まります。

販売数量の85%を占める銘柄米の平均価格は35円安の2988円。ブレンド米も34円値下がりし、2866円でした。

（注）全国約1000店舗のPOSデータに基づき農林水産省が作成

備蓄米買い戻し 8事業者が決定

農水省

農林水産省は18日、昨年3月以降に放出した政府備蓄米の買い戻しに向け、随意契約の手続きを行いました。参加した10事業者のうち8事業者から、予定数量の全量に当たる計21万㌧分を買い戻すことが決まりました。

提示金額を比較して契約先を選定する見積もり合わせの参加資格者は、全国農業協同組合連合会（JA全農）などの10事業者。いずれも昨年3～4月に実施した買い戻し条件付きの入札で、備蓄米を落札していました。それぞれが買い受けた数量を、買い戻しの際の申し込み上限としました。

当時、農水省は入札方式で計約31万㌧分を売り渡しており、そのうち9割超に当たる29万6195㌧分をJA全農が落札しました。

普通預金金利を 0.5%に引き上げ

3メガバンク

三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行の3メガバンクは18日、普通預金金利を現在の年0・4%から0・5%に引き上げると発表しました。日銀が同日の金融政策決定会合で政策金利の引き上げを決めたことを反映しました。いずれも11月2日から適用します。3行とも1992年8月以来、約34年ぶりの高水準となります。

三菱UFJとみずほは変動型住宅ローン金利の基準となる短期プライムレートの引き上げも発表。11月2日から0・25%引き上げ、2・625%とします。約31年ぶりの水準。

2026年秋の憲法講座　戦争か平和かの岐路―大軍拡・改憲阻止　憲法を生かした政治を！

●講　演　大江京子　弁護士・改憲問題対策法律家６団体連絡会事務局長

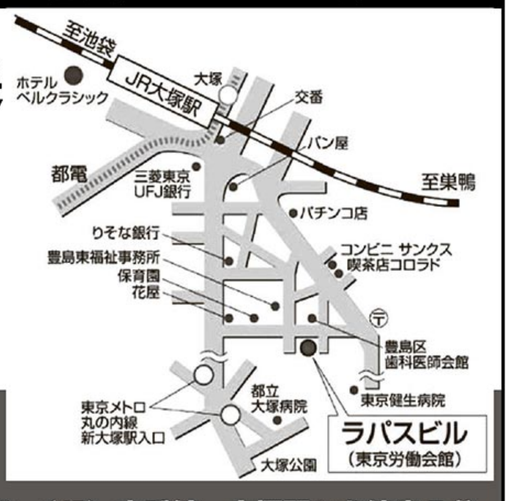
「高市改憲の動向と私たちの対抗」

●国会報告　日本共産党国会議員（要請中）

日時　10月17日(土) 10時～12時30分　会場　ラパスホール（東京労働会館）

■ 資料代　1,000円／学生500円（当日会場でいただきます）（9時30分開場）
■ YouTubeで同時配信します。右上のQRコードからご視聴ください。
■ 視聴される方は1000円／学生500円を郵便振替00160-8-66110 憲法会議に振り込んでください。
■ 事前お申し込みをお願いします。mail@kenpoukaigi.gr.jp

主催　憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）　tel.03-3261-9007　fax.03-3261-5453



豊島区南大塚2-33-10　〔JR〕山手線・大塚駅から徒歩5分
〔地下鉄〕東京メトロ丸ノ内線・新大塚駅から徒歩5分

協賛　神奈川憲法会議・埼玉憲法会議
千葉県憲法会議・東京憲法会議